

---

☆☆☆ さぼっと通信 第30号 ☆☆☆

(2009. 11. 30)

発行：島根大学男女共同参画推進室（さぼっとSU-PPOT）

---

紅葉が色づくとともにすっかり寒くなりましたが、皆様、いかがお過ごしですか。

さて、今月から男女共同参画推進室（さぼっと）による「派遣型病後児保育サポート制度」が始まりました。さぼっとによる本格的な子育て支援制度の第一弾です。

今年もあと一ヵ月。風邪などひかぬよう、ご自愛ください。

☆今号の目次

- 1 男女共同参画推進室（さぼっと）・女性スタッフ支援室による合同セミナーのご案内
  - 2 学生の安全に関わる注意喚起のお願い
  - 3 「派遣型病後児保育サポートシステム」を開始しました。事前登録受付！
  - 4 「工学系分野における女子学生確保の方策」に関する講演およびパネル討論会のご案内
  - 5 第1回女子学生交流会が大いに盛り上がりました。
  - 6 弁護士の中野麻美さんの講演会を開きました。
  - 7 第2回パパママほっとセミナーを開きました。
  - 8 連載コラム「育児するお父さんへのエール」第8回  
育休パパの迷走記（その2） 丸橋充拓
- 

☆ 1 男女共同参画推進室（さぼっと）・女性スタッフ支援室による合同セミナーのご案内

---

12月21日に、男女共同参画推進室（さぼっと）と医学部附属病院女性スタッフ支援室による合同セミナー「山陰からの挑戦－島根大学における女性研究者・医療職スタッフ支援事業の歩みと課題」を開きます。島根大学は、2007年に医学部附属病院内に女性スタッフ支援室、2008年に全学組織として男女共同参画推進室を設置し、男女共同参画事業、女性の研究者・医療職スタッフ支援を積極的にすすめてきました。男女共同参画時代の教育機関の一例として、本学における取組と課題を報告いたします。ぜひご参加ください。

日時：12月21日 16：30～17:45

会場：島根大学松江キャンパス／大学ホール

\*セミナー終了後に懇親会を予定しています。

詳細は、さぼっとの以下のページをご覧ください。

[http://www.ipc.shimane-u.ac.jp/gender/event/H21-11-26\\_3/](http://www.ipc.shimane-u.ac.jp/gender/event/H21-11-26_3/)

---

☆ 2 学生の安全に関わる注意喚起のお願い

---

10月末、島根県立大学の学生が帰宅途中に行方不明になり、遺体で発見されるという痛ましい事件が起きました。この事件を受け、島根大学におきましても、11月10日付で学生支援課から学生向けに注意を呼びかけるチラシが出されております。

教職員の皆様、ぜひとも周囲の学生に安全に関わる注意を喚起していただけますよう、お願い申し上げます。

---

☆ 3 「派遣型病後児保育サポートシステム」を開始しました。事前登録受付！

---

さぼっとは11月より本学の教職員・学生（留学生も含む）であれば、どなたでも利用できる「派遣型病後児保育サポートシステム」を開始いたしました。同システムの利用には、保護者による事前登録と保護者と病後児保育サポーターとの事前面談が必要です。詳細は、さぼっとの以下のページをご覧ください。

[http://www.ipc.shimane-u.ac.jp/gender/event/H21-10-23\\_3/](http://www.ipc.shimane-u.ac.jp/gender/event/H21-10-23_3/)

---

☆ 4 「工学系分野における女子学生確保の方策」に関する講演およびパネル討論会のご案内

---

12月2日、「中国・四国工学教育協会」による「工学系分野における女子学生確保の方策」にかかる講演会およびパネル討論会が行われます。さぼっとによる女子学生理系進路選択支援事業に関する報告も行います。ぜひご参加ください。

日時：12月2日 14:00～17:00

会場：島根大学学生会館2階（松江キャンパス）

詳細は、総合理工学部の以下のページをご覧ください。

<http://shimane-riko.jp/modules/bulletin0/index.php?page=article&storyid=4>

---

☆ 5 第1回女子学生交流会が大いに盛り上がりました。

---

11月7日、さぼっと主催の女子学生交流会を島根県立青少年の家サン・レイクで開きました。学部生5人と大学院生4人（留学生3人を含む）の計9人が参加しました。行きのバスのなかでは、若干緊張した面持ちをしていた学生たちでしたが、ゲームなどを楽しみながらのアイスブレイキングの時間を経ると、あっという間に仲良くなりました。午後には、3グループに分かれ、女性として社会で生きていく上で直面する問題やそれらの解決方法などをざっくばらんに話し合うグループ・ディスカッションを行いました。最後にそれぞれのグループで話した内容を参加者全員で共有する時間を持ちました。詳細は、さぼっとの以下のページをご覧ください。

[http://www.ipc.shimane-u.ac.jp/gender/event/H21-11-26\\_2/](http://www.ipc.shimane-u.ac.jp/gender/event/H21-11-26_2/)

---

☆ 6 弁護士の中野麻美さんの講演会を開きました。

---

11月13日、さぼっとは財団法人しまね女性センターと島根大学キャリアセンターとの共催で男女間の賃金格差や派遣労働問題に積極的に取り組んでこられた弁護士の中野麻美さんを講師に、講演会「均等法は働き方をどう変えたか～その到達点と課題」を開きました。中野さんは、1985年と1986年に行われた日本の戦後労働法制の抜本的改革のなかで、男女平等政策と規制緩和政策が同時になされた問題を中心に講演をすすめ、非正規労働者が直面している労働問題と女性の貧困化がどのように関わりあってきたかを話されました。

詳細は、さぼっとの以下のページをご覧ください。

[http://www.ipc.shimane-u.ac.jp/gender/event/H21-11-26\\_4/](http://www.ipc.shimane-u.ac.jp/gender/event/H21-11-26_4/)

---

☆ 7 第2回パパママほっとセミナーを開きました。

---

11月14日、出雲キャンパスで女性スタッフ支援室とさぼっと共催の第2回パパママほっとセミナーが開かれました。当日は、七・五・三のお祝いや風邪の影響で参加者が2名でしたが、ゆっくりと子育ての大変さや悩みについて話し合うことができました。

詳細は、さぼっとの以下のページをご覧ください。

[http://www.ipc.shimane-u.ac.jp/gender/event/H21-11-26\\_1/](http://www.ipc.shimane-u.ac.jp/gender/event/H21-11-26_1/)

---

☆ 8 連載コラム「育児するお父さんへのエール」第8回

---

育休パパの迷走記（その2）

丸橋充拓（法文学部准教授）

私の育休は、妻を引き継ぐ形で7か月間（1歳2か月から9か月まで）。「家にママのいるパパ」と「家にいるパパ」の双方を経験し、はじめて見えてきたことも多々あります。育児を取り巻くハードルには、外的要素（制度・環境など）と内的要素（気持ちの問題）の両面でいろいろあると思いますが、今回はあまり触れられることのない後者について少しくお話ししてみようと思います。・・・

続きは、さぼっとの以下のページをご覧ください。

<http://www.ipc.shimane-u.ac.jp/gender/record/child-men/marubishi/02/>

---

このメールマガジンに関するご質問・ご意見は

[kyodo-sankaku@edu.shimane-u.ac.jp](mailto:kyodo-sankaku@edu.shimane-u.ac.jp) までお願いします。

---

★ お願い ★

このメールマガジンは、島根大学の構成員全員にお伝えしたい内容を掲載しております。allstaff宛のアドレスにお送りしていますが、学部によっては講座の代表者の方にしか届かない設定がされているところがあるようです。そのような設定の講座等におかれましては、代表の方が講座内のスタッフ 全員に転送・配信くださいますようお願いいたします。また、PC環境にないスタッフがおられる講座等では、大変お手数ですが、プリントアウトして回覧していただければ幸甚です。

---

\*\*\*\*\*

国立大学法人 島根大学

男女共同参画推進室 \*\*さぼっと\*\*

住所：島根県松江市西川津町1060

Tel：0852-32-9766（内線2371）

FAX：0852-32-9767

E-MAIL : [kyodo-sankaku@edu.shimane-u.ac.jp](mailto:kyodo-sankaku@edu.shimane-u.ac.jp)

HP : <http://www.ipc.shimane-u.ac.jp/gender/>

\*\*\*\*\*